

市政記者クラブ 様

○調査テーマに関すること：

防災危機管理局危機対策室

担当：水野・山川（972-3526）

○調査概要に関すること：

スポーツ市民局市民生活部広聴課

担当：中根・千田（972-3140）

令和3年度第9回ネット・モニターアンケートの調査結果について

令和3年度第9回ネット・モニターアンケートの結果がまとまりましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 調査テーマ：防災意識及び大規模災害発生時の行動について

名古屋市は、今後発生が危惧されている南海トラフ巨大地震や、近年の気候変動の影響により大型化する台風や集中豪雨などの大災害に備え、市全体の防災対策を総合的かつ計画的に推進していくとともに、地域防災力の強化を図っております。このアンケートでは、市民の皆さまが防災意識や大規模災害発生時の行動などに対してどのような認識を持っているかをおたずねし、把握することで、今後の施策推進のため参考とさせていただきます。

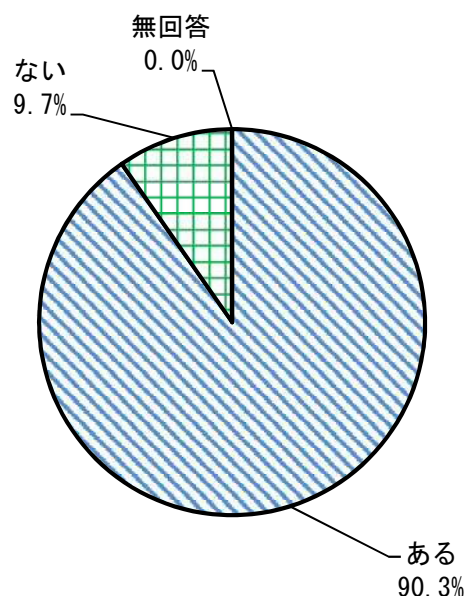
2 調査結果（抜粋）

※各図表の「N」は、回答者数を表しています。

■ 災害に対して準備していることがある人は約9割（Q1）

災害に対して準備していることがあるかたずねたところ、「ある」と答えた人は90.3%でした。

N=454



■ 帰宅避難者になった場合に備え、準備していることがある人は2割以上（Q6）

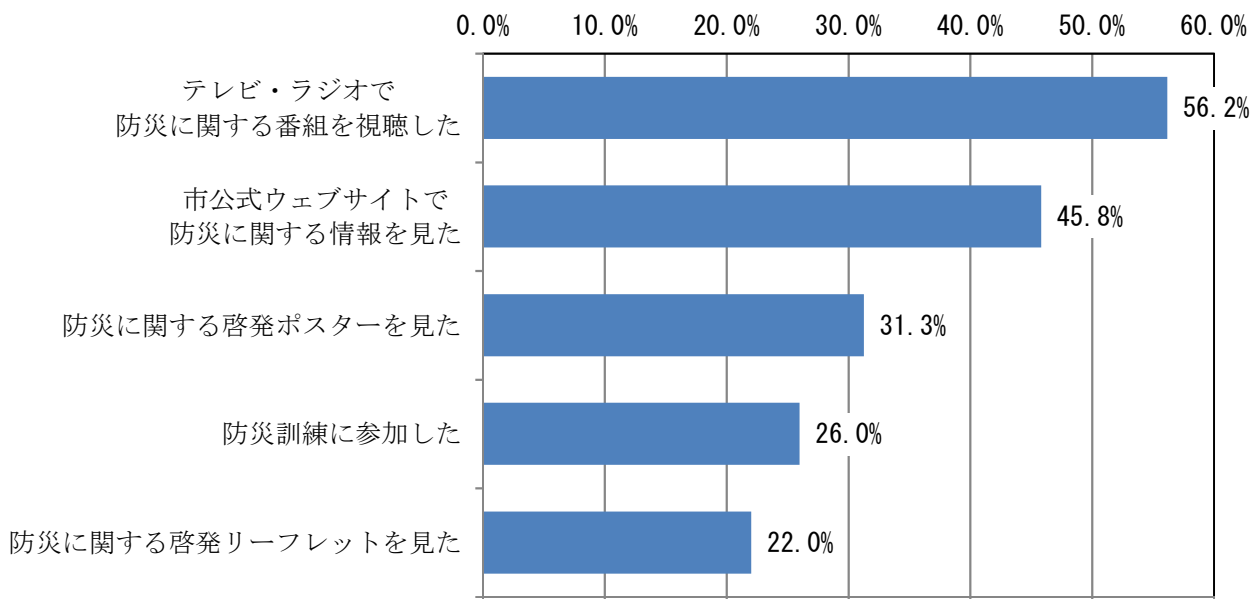
帰宅困難者になった場合に備え、準備していることがあるかたずねたところ、「ある」と答えた人は25.1%でした。

■ 防災に関する啓発について、過去に見たこと、経験したことがあるものは「テレビ・ラジオで防災に関する番組を視聴した」が5割以上（Q11）

防災に関する啓発について、過去に見たこと、経験したことがあるものは何かたずねたところ、「テレビ・ラジオで防災に関する番組を視聴した」と答えた人が56.2%で最も多く、次いで「市公式ウェブサイトで防災に関する情報を見た」45.8%でした。

※ 9項目ある選択肢のうち、上位5項目を抽出

N=454



3 調査概要

(1) ネット・モニターアンケート

500人の市民モニターを公募し、インターネットを活用した調査を実施するもので、今回は令和3年度の第9回目のアンケートです。

(2) 調査期間

令和4年1月14日（金）～1月24日（月）

(3) 調査方法

- ・対象：市内在住の18歳以上の方で、市政に関心のある方(公募)
- ・人数：500人
- ・調査方法：インターネットを通じてアンケートに回答
- ・回収率：調査対象500人に対して有効回収数454人
有効回収率90.8%
- ・質問数：質問14問